

県内の少年非行(令和2年11月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、令和元年は確定値、令和2年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和2年11月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,741人で前年同期(1,755人)に比べて14人(0.8%)減少している。

不良行為少年は12,707人で、前年同期(13,972人)に比べて1,265人(9.1%)減少している。

年別		令和2年	令和元年	増減	
区分		11月末	11月末	人員	率(%)
非 行 少 年	犯罪少年	937	951	-14	-1.5
	触法少年	401	399	2	0.5
	計	1,338	1,350	-12	-0.9
	特別法犯	230	198	32	16.2
	触法少年	66	77	-11	-14.3
	計	296	275	21	7.6
ぐ 犯 少 年	ぐ犯少年	107	130	-23	-17.7
	合計	1,741	1,755	-14	-0.8
不良行為少年		12,707	13,972	-1,265	-9.1

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	令和2年11月末		令和元年11月末		増減 人員	減 率(%)
	構成比(%)		構成比(%)			
刑法犯少年	1,338	100	1,350	100	-12	-0.9
凶悪犯	35	2.6	12	0.9	23	191.7
粗暴犯	341	25.5	275	20.4	66	24.0
窃盗犯	661	49.4	740	54.8	-79	-10.7
知能犯	33	2.5	22	1.6	11	50.0
風俗犯	31	2.3	42	3.1	-11	-26.2
その他	237	17.7	259	19.2	-22	-8.5
うち占離	89	6.7	94	7.0	-5	-5.3

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	令和2年11月末		令和元年11月末		増減 人員	減 率(%)
	構成比(%)		構成比(%)			
総数	1,338	100	1,350	100	-12	-0.9
未就学						
小学生	232	17.3	216	16.0	16	7.4
中学生	373	27.9	404	29.9	-31	-7.7
高校生	378	28.3	426	31.6	-48	-11.3
その他学生	63	4.7	55	4.1	8	14.5
有職	212	15.8	163	12.1	49	30.1
無職	80	6.0	86	6.4	-6	-7.0

4 初発型非行の状況

区分	令和2年11月末		令和元年11月末		増減 人員	減 率(%)
	構成比(%)		構成比(%)			
総数	591	100	657	100	-66	-10.0
万引き	335	56.7	399	60.7	-64	-16.0
オートバイ盗	53	9.0	56	8.5	-3	-5.4
自転車盗	114	19.3	108	16.4	6	5.6
占有離脱物横領	89	15.1	94	14.3	-5	-5.3
刑法犯少年に占める率(%)	44.2	—	48.7	—	-4.5	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の13.1パーセント(前年同期比+0.5ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の49.4パーセントを占め、次いで粗暴犯の25.5パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(7,285人)と深夜はいかい(4,096人)が全体の89.6パーセントを占めている。